

「那覇市旗頭のまち宣言」

那覇(覇は訓読みで「はたがしら」と読む)



旗頭を通した地域への愛着と伝統文化の継承を目指して

(那覇市旗頭のまち宣言)実行委員会

1. 宣言の目的

旗頭传统文化の継承・発展

旗頭を通じた青少年の健全育成

那覇大綱挽传统文化継承へと繋がる・那覇市旗頭のまち宣言

旗頭の活用による地域活性化並びに観光資源活用を目的とし、2023年(令和5年)

那覇大綱挽の日を「那覇市旗頭のまち宣言」として制定を目指したい！

第5次那覇市総合計画

施策27学校が学びや育ちの拠点となるまちをつくる

施策31那覇らしい観光資源の発掘・創造と魅力のあるまちをつくる



那覇大綱挽まつり



やる気・元気旗頭フェスタ in なは

2. 旗頭の抱える課題

1.後継者不足

2.旗頭持ち手の不足により他地域への持ち手依頼がみられる

3.やる気・元気・旗頭フェスティバルからの人材を期待しているが、
なかなか結び付かない

4.子供たちが伝統文化に対する興味がみられない

3. 年間の取組

・旗持指導者育成(各地域校区小中学校の先生方に旗頭の指導)

・小学校・中学校普及活動(希望する学校に指導員を派遣)

・やる気元気旗頭フェスティバルとの連携

国際通りでの実施に向けた調整

・その他

旗頭の歴史シンポジウムの開催

那覇大綱挽歴史勉強会の開催

旗頭マンホールの設置(那覇市上下水道局)依頼

旗頭モニュメントの設置(那覇市)依頼

・観光活用

旗頭行列への参加体験商品の開発(那覇市観光協会)連携

旗頭グッズの開発・販売(那覇市観光協会)連携

4. 実現に向けた経緯

那覇市旗頭のまち宣言の意義、後継者不足に待ったなしの現状がある。

その起爆剤となればとの思いで、十数年前にも、那覇市議会に於いて「旗頭のまち宣言」に試みましたが、当時は実行委員会の組織立ち上げが無く、実現にいたりませんでした。

今回は那覇大綱挽回保存会各実行委員長同意も経て、2回目の試みで地域の有志を募り、令和4年に那覇市旗頭のまち宣言実行委員会を立ち上げ、那覇市文化部文化振興課を窓口に、意見交換会や情報交換などを重ね、旗頭のまち宣言実現へとたどり着いた。

又、知念覚市長も旗頭文化に、ご理解があり実行委員会としてしっかりと、取り組み前に進める事が出来た事に感謝します。